

I 火災概況

(平成31年1月～令和元年12月)

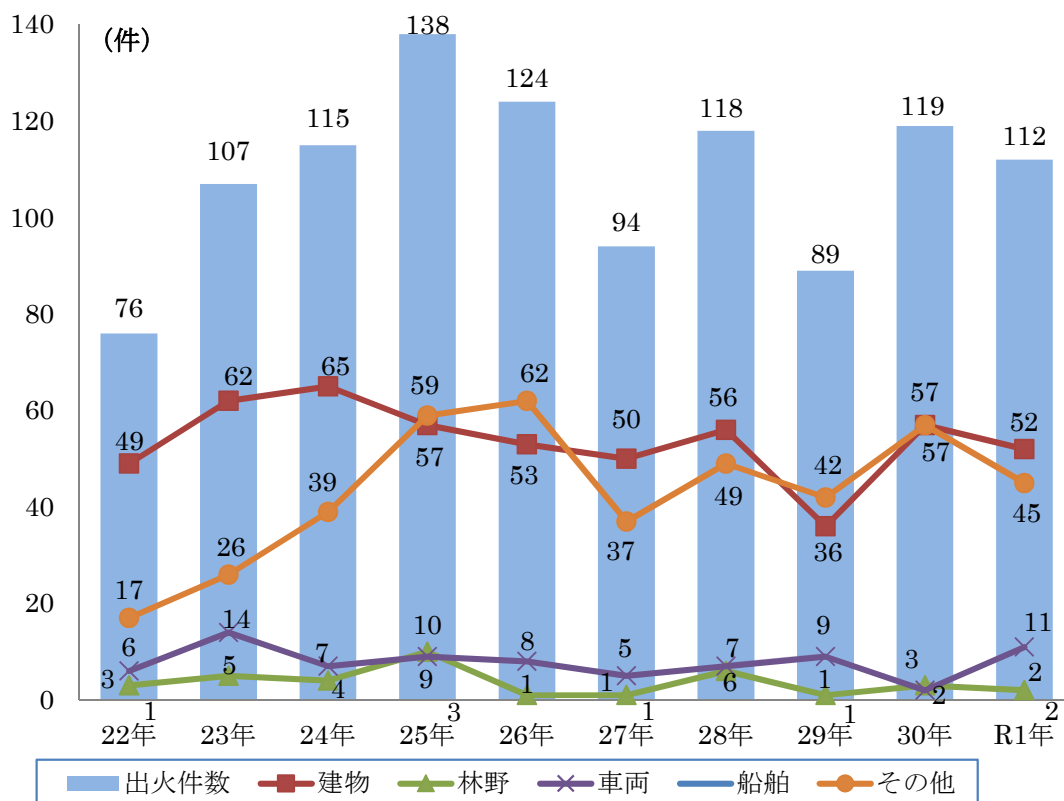
1 火災の現況と最近の動向

火災件数は112件で、前年比7件（5.9%）の減少となりました。この10年間の火災件数をみると、平均して110件前後で推移しています。

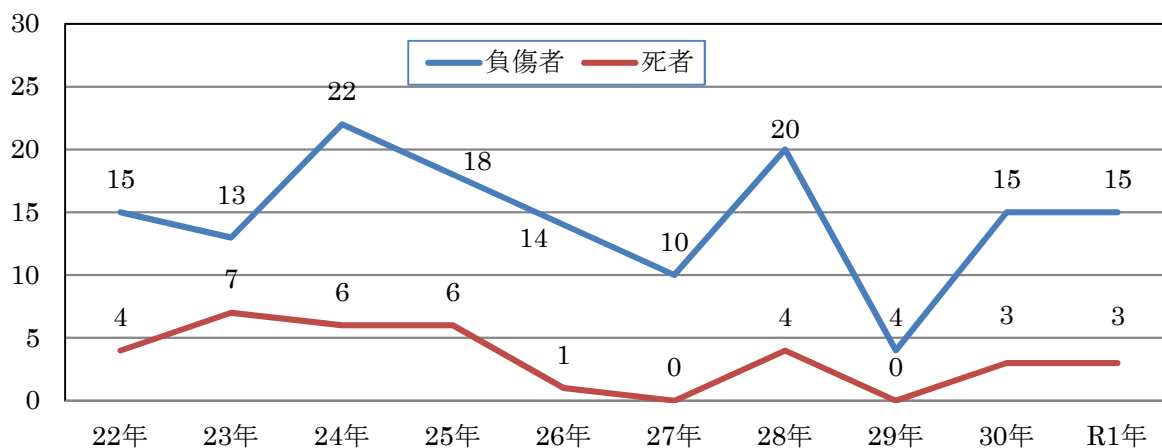
また、**火災による死者は3人、負傷者は15人**で前年と同数となりました。

(図I-1、図I-2参照)

図I-1 火災件数の推移と傾向



図I-2 火災による死者と負傷者



2 出火状況

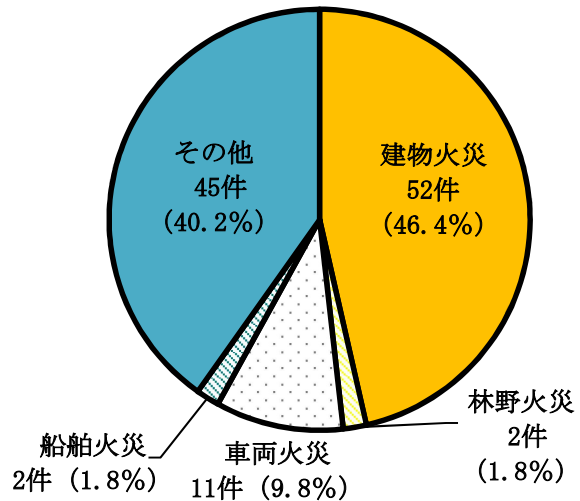
- (1) 建物火災は火災全体の46.4%
火災件数の構成比率をみると、建物火災が46.4%で最も高い比率を占め、その次にその他火災が40.2%となりました。

(図 I - 3 参照)

- (2) 建物火災による損害額は減少
建物火災の損害額は前年比30.9%の減少、焼損床面積は前年比29.7%の減少となりました。
しかしながら、焼損表面積は大幅に増加しています。

(別表 I - 1 参照)

図 I - 3 火災種別ごとの件数と構成比

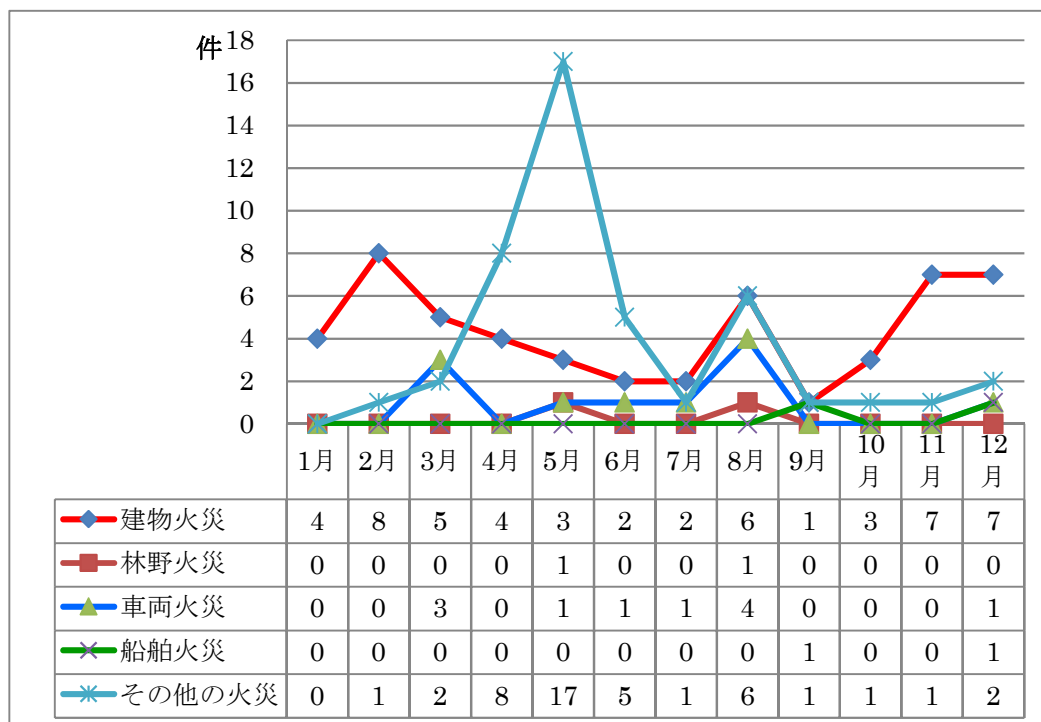


- (3) 建物火災は2月に多く発生

火災種別ごとの出火件数を月別でみると、建物火災は52件で、毎月発生していますが、特に2月と11月、12月に多く発生しています。その他火災は45件で、4月から8月までの間に37件発生しています。

(図 I - 4 参照)

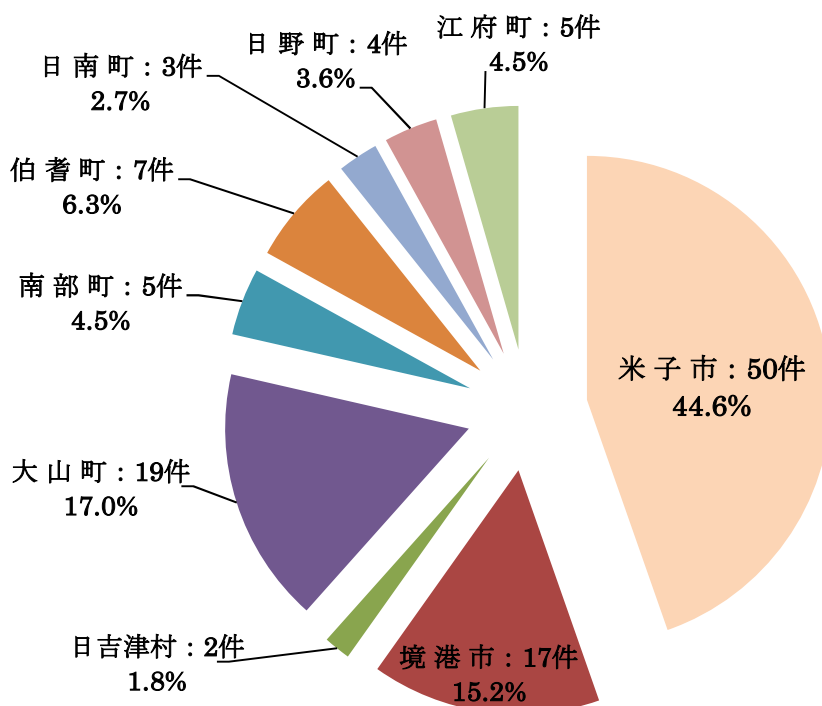
図 I - 4 月別の火災種別ごと火災件数



(4) 市町村別火災状況

火災件数を市町村別で見ると、米子市が50件（44.6%）と最も多く、次いで大山町19件（17.0%）、境港市17件（15.2%）となりました。（図I-5、別表I-2、別表I-3参照）

図I-5 市町村別火災件数と構成比



3 火災による死傷者の内訳

(1) 死者の内訳

火災による死者は3人で、うち2人は住宅火災によるものです。

(2) 負傷者の内訳

火災による負傷者は15人で、うち7人は住宅火災によるものです。

(表I-1参照)

表I-1 火災種別死傷者発生状況

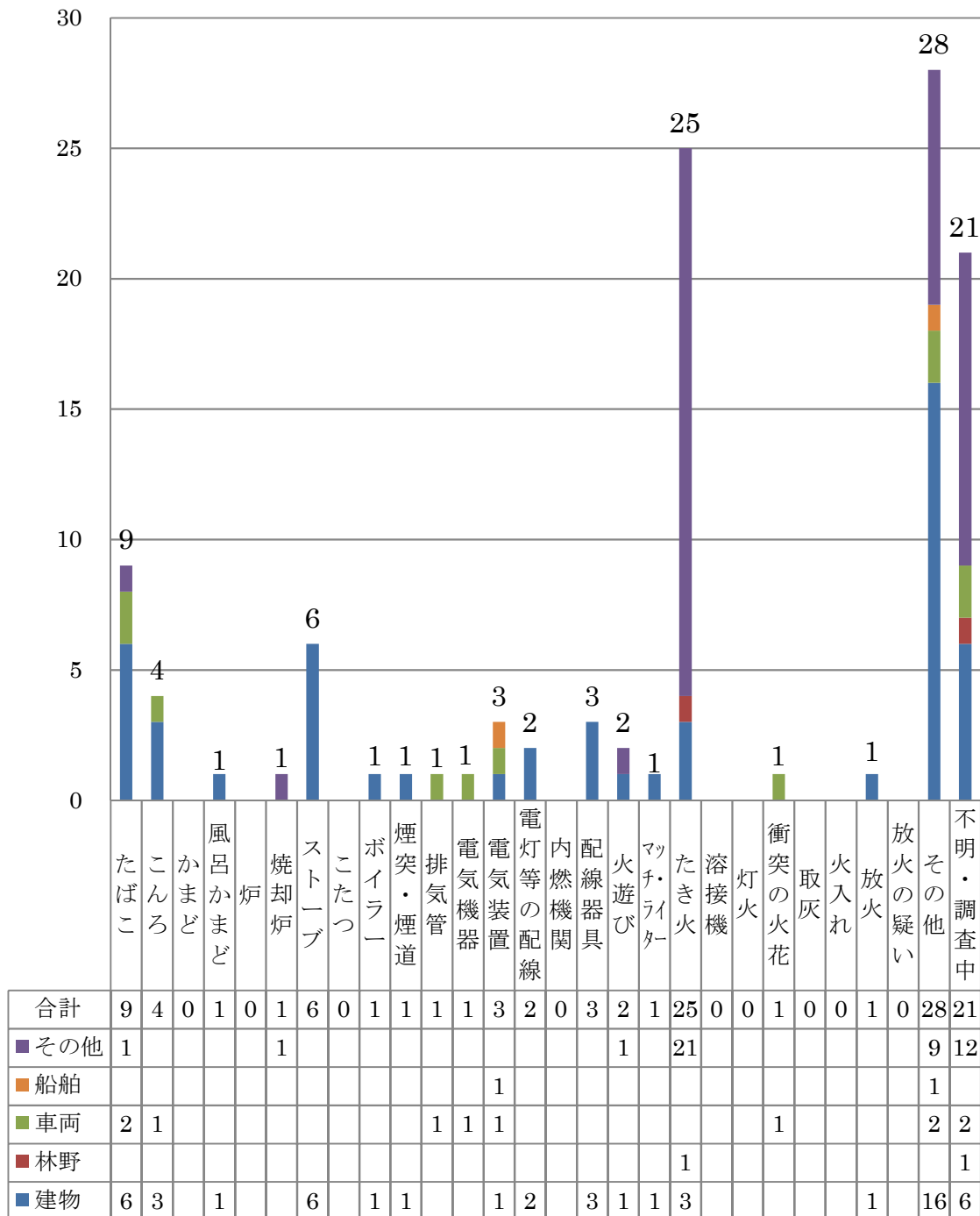
	合計	建物火災						車両火災	林野火災	その他火災
		小計	住宅	併用住宅	共同住宅	飲食店	その他			
死者	3	2	2						1	
死者(0~5歳)	0									
死者(6~64歳)	1	1	1							
死者(65歳~)	2	1	1						1	
負傷者	15	10	7				3	2	3	

4 出火原因

火災件数を出火原因別で見ると、たき火が25件（22.3%）と最も多く、次いでたばこ9件（8.0%）、ストーブ6件（5.4%）となりました。

建物火災の主な原因をみると、たばこ及びストーブが6件と最も多く、次いでこんろ、配線器具及びたき火が3件となりました。（図I-6参照）

図 I - 6 火災種別ごとの火災原因



別表 I - 1 火災統括表

区 分 (単 位)	平成 22 年	平成 30 年	令和元年	増 減	増減率
出火件数	76	119	112	△ 7	△ 5.9
建物火災	49	57	52	△ 5	△ 8.8
林野火災	3	3	2	△ 1	△ 33.3
車両火災	6	2	11	9	450.0
船舶火災	1	0	2	2	—
その他火災	17	57	45	△ 12	△ 21.1
焼損棟数 (棟)	87	94	68	△ 26	△ 27.7
全 焼	29	32	14	△ 18	△ 56.3
半 焼	6	8	3	△ 5	△ 62.5
部 分 焼	28	20	15	△ 5	△ 25.0
ぼ や	24	34	36	2	5.9
建物焼損床面積 (㎡)	6,947	5,384	3,784	△ 1,600	△ 29.7
建物焼損表面積 (㎡)	156	94	887	793	843.6
林野焼損面積 (a)	9	29	0	△ 29	—
死 者 (人)	4	3	3	0	0
負傷者 (人)	15	15	15	0	0
り災世帯数 (世帯)	37	37	31	△ 6	△ 16.2
全 損	14	13	9	△ 4	△ 30.8
半 損	1	3	1	△ 2	△ 66.7
小 損	22	21	21	0	0
り災人員 (人)	85	108	67	△ 41	△ 38.0
損 害 額 (千円)	187,017	161,279	114,978	△ 46,164	△ 28.7
建物火災	184,933	159,088	109,970	△ 48,902	△ 30.9
林野火災	18	0	3	3	—
車両火災	1,940	270	1,426	1,156	428.1
船舶火災	15	0	3,500	0	—
その他火災	111	374	79	△ 295	△ 78.9
爆 発	0	1,547	0	△ 1,547	—
出 火 率 (件/万人)	3.12	5.10	4.82	△ 0.28	—

別表 I - 2 市町村別火災状況 (その 1)

市町村名	火災件数						焼損面積			焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者			損害額 (千円)	
	合計	前(年)内 事件数は	建物	林野	車両	船舶	その他	床面積 ㎡	表面積 ㎡				林野 a	死者	負傷者		
															30日死者		負傷者
米子市	50 (64)	20			5		25	1,336	52		23	6	16			5	35,522
境港市	17 (13)	11				2	4	607	787		13	9	16	1		2	34,704
日吉津村	2 (2)	1					1	9			1	1	5			4	776
大山町	19 (14)	9	1	2			7	899	5		13	6	13			2	16,833
南部町	5 (9)			1			4										18
伯耆町	7 (7)	5		1			1	479	9		10	5	9	1			15,665
日南町	3 (4)	2	1					199			3	1	2				7,227
日野町	4 (4)	2		1			1	45			3				1		982
江府町	5 (2)	2		1			2	210	34		6	3	6	1	1		3,251
合計	112 (119)	52	2	11	2	45		3,784	887		72	31	67	3	15		114,978

出火原因 (管内合計)

出火原因	令和元年	平成30年
合計	112	119
たばこ	9	7
こんろ	4	2
かまど		
風呂	1	1
炉		
焼却炉	1	
ストーブ	6	2
こたつ		
ボイラー	1	
煙突	1	
排気管	1	1
電気機器	1	1
電気装置	3	3
電灯配線	2	5
内燃機関		
配線器具	3	3
火あそび	2	
マッチ等	1	1
たき火	25	37
溶接機器		1
灯火		
衝突火花	1	
取灰		1
火入れ		
放火	1	
放火疑		7
その他	28	25
不明・調査中	21	23

別表 I - 3 市町村別火災状況 (その2)

	令和元年					平成30年					平成29年					平成28年					平成27年									
	合計	建物	野	両	船舶	その他	合計	建物	野	両	船舶	その他	合計	建物	野	両	船舶	その他	合計	建物	野	両	船舶	その他						
米子市	50	20		5		25	64	32		2		30	49	20		3		26	62	35		1		23	44	26		4		14
境港市	17	11			2	4	13	7				6	15	5		1		8	13	6				6	14	5		1	7	
日吉津村	2	1				1	2	2					2	1				1	1					1	1	1				
大山町	19	9	1	2		7	14	4			10	8	5				3	16	5	2	3			6	10	4	1		5	
南部町	5			1		4	9	3	3			3	4	2		1		1	7	1	1			5	5	3			2	
伯耆町	7	5		1		1	7	4			3	4	4			2		2	10	3	2			5	4	3			1	
日南町	3	2	1				4	4					2	1	1				4	3				1	5	3			2	
日野町	4	2		1		1	4	1			3	2	2	1		1			2	2					8	3			5	
江府町	5	2		1		2	2				2	3	1			1		1	3	1				2	3	2			1	
合計	112	52	2	11	2	45	119	57	3	2	0	57	89	36	1	9	1	42	118	56	6	7	0	49	94	50	1	5	1	37